

平成22年

火災・救急・救助統計



津幡町消防本部

火 災 概 要

平成22年中の火災発生件数は6件であり、前年の12件に比べ6件減少した。火災発生件数のうち、建物火災は2件（うち、住宅火災2件）で、昨年の建物火災8件（うち、住宅火災7件）に比べて、6件減少した。また、損害額は8,830,000円となり、前年の41,585,000円に対し、32,755,000円減少した。

1. 火災発生件数について

建物火災	2件
車両火災	1件
林野火災	1件
その他火災	2件

2. 焼損棟数について

全 焼	2棟
半 焼	2棟
部分焼	2棟
ぼ や	棟

3. 焼損面積について

建物火災	336㎡
林野火災	17a
その他火災	13a

4. 損害額について

建物火災	8,806,000円
車両火災	24,000円
林野火災	0円
その他火災	0円
損害合計	8,830,000円

(1) 最近5ケ年の火災状況

区 分		年 別				
		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
火災件数 (件)	建 物	7	5	3	8	2
	林 野	1				1
	車 両			1	2	1
	船 舶					
	航空機					
	その他	3	2	8	2	2
	計	11	7	12	12	6
焼損棟数 (棟)	全 焼	3	3		2	2
	半 焼	1	1		1	2
	部分焼	4	3	1	2	2
	ぼ や	3	3	2	5	
	計	11	10	3	10	6
焼損面積	建 物 (㎡)	546	704	5	371	336
	林 野 (a)	1				17
	その他 (a)	15	8	12		13
罹災世帯数 (世帯)	全 損	3	1		1	1
	半 損	1	1		1	1
	小 損	5	3	3	6	1
	計	9	5	3	8	3
損害額 (千円)	建 物	15,092	16,680	254	40,757	8,806
	林 野					
	車 両			200	533	24
	船 舶					
	航空機					
	その他		724		295	
	計	15,092	17,404	454	41,585	8,830
罹 災 人 員 (人)		20	16	7	32	11
死 者 (人)		2				1
傷 病 者 (人)		3	2	2	3	2

(2) 前年との比較

区 分		年 別		比較増減	
		平成22年	平成21年		
火災件数 (件)	建 物	2	8	▲6	
	林 野	1		1	
	車 両	1	2	▲1	
	船 舶				
	航 空 機				
	そ の 他	2	2	0	
	計	6	12	▲6	
焼損棟数 (棟)	全 焼	2	2	0	
	半 焼	2	1	1	
	部 分 焼	2	2	0	
	ぼ や		5	▲5	
	計	6	10	▲4	
罹災世帯数 (世帯)	全 損	1	1	0	
	半 損	1	1	0	
	小 損	1	6	▲5	
	計	3	8	▲5	
罹 災 人 員 (人)		11	32	▲21	
死傷者数	死 者	1	3	▲2	
	負 傷 者	消防吏員			
		消防団員			
		その他	2		2
		計	2		2
焼損面積	建 物 (㎡)	336	371	▲35	
	林 野 (a)	17		17	
損 害 額 (千円)	建 物	8,806	40,757	▲31,951	
	林 野				
	車 両	24	533	▲509	
	船 舶				
	航 空 機				
	そ の 他		295	▲295	
	計	8,830	41,585	▲32,755	

区 分	年 別	平成 2 2 年	平成 2 1 年	比較増減
出火原因	た ば こ	1		1
	こ ん ろ		2	▲ 2
	か ま ど			
	風 呂 か ま ど			
	炉			
	焼 却 炉			
	ス ト ー ブ			
	こ た つ			
	ボ イ ラ ー		1	▲ 1
	煙 突 ・ 煙 道			
	排 気 管			
	電 気 機 器			
	電 気 装 置			
	電 灯 ・ 電 話 等 配 線		1	▲ 1
	内 燃 機 関			
	配 線 器 具		1	▲ 1
	火 遊 び			
	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー		2	▲ 2
	た き 火			
	溶 接 機 ・ 切 断 機			
	灯 火			
	衝 突 の 火 花	1	1	0
	取 灰		1	▲ 1
	火 入 れ			
	放 火	3	2	1
	放 火 の 疑 い			
そ の 他				
不 明	1		1	
調 査 中		1	▲ 1	
計	6	1 2	▲ 6	

(3) 月別出火状況

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
建物				2									2
林野				1									1
車両										1			1
船舶													
航空機													
その他								1	1				2
計				3				1	1	1			6

(4) 曜日別出火状況

曜日 種別	日	月	火	水	木	金	土	計
建物			1		1			2
林野						1		1
車両			1					1
船舶								
航空機								
その他		1		1				2
計		1	2	1	1	1		6

(5) 時間別出火状況

種 別 時 間	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計
0 ~ 1							
1 ~ 2							
2 ~ 3							
3 ~ 4							
4 ~ 5							
5 ~ 6							
6 ~ 7							
7 ~ 8							
8 ~ 9							
9 ~ 10							
10 ~ 11							
11 ~ 12						1	1
12 ~ 13	1						1
13 ~ 14		1					1
14 ~ 15							
15 ~ 16							
16 ~ 17	1						1
17 ~ 18			1			1	2
18 ~ 19							
19 ~ 20							
20 ~ 21							
21 ~ 22							
22 ~ 23							
23 ~ 24							
不 明							
計	2	1	1			2	6

(6) 気象別出火状況

気象		種別						計
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	
天候	晴		1	1			2	4
	曇	1						1
	雨	1						1
	雪(みぞれ)							
	不明							
湿度	30%未満							
	30%以上50%未満						1	1
	50%以上70%未満	1	1	1			1	4
	70%以上	1						1
	不明							
風速	3m未満						1	1
	3m以上5m未満	1	1	1			1	4
	5m以上10m未満	1						1
	10m以上							
	不明							
風向	北							
	北北東							
	北東						1	1
	東北東							
	東			1				1
	東南東	1						1
	南東							
	南南東	1					1	2
	南							
	南南西							
	南西							
	西南西							
	西							
	西北西		1					1
	北西							
北北西								
不明								
気温	0℃以下							
	1～5℃							
	5～10℃	1		2				1
	10～15℃							
	15～20℃	1	1	1				3
	20～25℃							
	25～30℃						2	2
	30℃以上							
	不明							

(7) 出火原因別状況

種別 出火原因	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計
たばこ		1					1
こんろ							
かまど							
風呂かまど							
炉							
焼却炉							
ストーブ							
こたつ							
ボイラー							
煙突・煙道							
排気管							
電気機器							
電気装置							
電灯・電話等配線							
内燃機関							
配線器具							
火遊び							
マッチ・ライター							
たき火							
溶接機・切断機							
灯火							
衝突の火花			1				1
取灰							
火入れ							
放火	2					1	3
放火の疑い							
その他							
不明						1	1
調査中							
計	2	1	1			2	6

救 急 概 要

《出場件数及び搬送人員について》

平成22年中の救急出場件数は888件で、前年の853件に比べ35件の増加となり、搬送人員は835人で、前年の799人に比べ36人の増加となった。

なお、緊急性がないものや、社会死状態等により不搬送となった件数は69件であった。

(1) 平成22年及び平成21年中の事故種別別出場件数比較 (単位：件)

事故種別	平成22年	平成21年	増減
火災	2	2	0
自然災害	0	0	0
水難	0	1	▲ 1
交通事故	86	102	▲ 16
労働災害	15	8	7
運動競技	10	10	0
一般負傷	127	153	▲ 26
加害	3	2	1
自損行為	11	11	0
急病	572	500	72
その他(転院等)	62	64	▲ 2
合計	888	853	35

表2：平成22年及び平成21年中の搬送人員比較 (単位：人)

	平成22年	平成21年	増減
搬送人員	835	799	36

《年齢区分別搬送件数について》

平成22年中に救急搬送した人員のうち、高齢者(65歳以上)は434人で、全搬送人員の51.9パーセントを占めた。

(3) 過去5年の高齢者の救急搬送人員の推移



(4) 事故種別・年齢区分別搬送人員

(単位：人)

事故種別 年齢区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	(転院等) その他	計
新生児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
乳幼児	0	0	0	6	0	0	13	0	0	24	0	43
少年	0	0	0	12	0	5	7	0	1	19	2	46
成人	2	0	0	45	15	4	23	2	4	192	24	311
老人	0	0	0	28	0	1	72	1	1	294	37	434
計	2	0	0	91	15	10	115	3	6	529	64	835

《CPA（心肺停止）傷病者の搬送について》

平成22年中に搬送したCPA傷病者は26人で、そのうち搬送途上又は病院到着後に心拍が再開した傷病者は4人（内、社会復帰1名）、救急隊到着前にバイスタンダーがCPRを実施した事案は11件であった。

また、救急救命士による救急救命処置を実施した人員は21人であった。

(5) 平成22年中CPA傷病者の搬送状況

事故種別	搬送人員（人）	救急救命処置（人）	バイスタンダー（件）	心拍再開（人）
急病	18	15	8	1
交通事故	3	1	0	1
一般負傷	1	1	1	1
自損行為	3	3	2	1
その他（転院等）	1	1	0	0
計	26	21	11	4

※救急救命処置・・・除細動、器具を用いた気道確保、気管挿管、静脈路確保、薬剤投与の中で必要と認められ医師の指示下において実施した処置。（除細動は包括的）

《熱中症搬送人員について》

平成22年中は猛暑の影響で、熱中症又はその疑いにて救急搬送した人員は13名であった。

(6) 平成22年中の熱中症又はその疑いにて搬送した人員

搬送月	搬送人員
7月	4人
8月	9人
9月	0人
計	13人

《バイスタンダーの育成について》

平成22年中に実施したバイスタンダーを育成する救命講習（普通救命講習Ⅰ・普通救命講習Ⅱ・救急講習）は51回実施し、1,340名の方が受講した。

(7) 救命講習受講者の推移

年	受講者数	開催回数
平成13～21年	12,754人	381回
平成22年	1,340人	51回

救 助 概 要

《救助出場件数及び救助人員数について》

平成22年中の救助出場件数は 12件で、昨年と比較し、3件の減少となった。

(1) 事故種別別出場件数比較

(単位：件)

事故種別	平成22年	平成21年	増減
火 災	0	0	0
交通事故	10	7	3
水難事故	1	1	0
風水害等 自然災害事故	1	0	1
機械による事故	0	0	0
建物等による事故	0	3	▲ 3
ガス及び酸欠事故	0	0	0
破裂事故	0	0	0
そ の 他	0	4	▲ 4
計	12	15	▲ 3

